

安全上の注意

	ご注意 感電の危険があります	
<p>ご注意: 感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。 必ずラベルに表示されている電源に接続して本装置を操作してください。 当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。</p>		

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



- *雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- *湿気やほこりの多い場所に置かないでください。*強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- *調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- *周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲0° C~40° C)。
- *導電性の物質に近づけないでください。
- *接続する際、システムに電源を入れしないでください。
- *ケーブルの距離を十分に確保してください。
- *ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- *テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- *この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- *電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにししないでください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- *電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

目次

1. スペック	2
2. 外観	
2-1. 各部名称.....	4
3. 接続、インストール、カメラ登録.....	5
3-1. 接続.....	5
3-2. PCにインストールする.....	6
3-3. カメラ登録.....	8
3-4. 携帯電話監視.....	9
4. カメラ本体設定.....	13
4-1. メイン画面.....	13
4-2. System.....	17
4-3. Camera.....	13
4-4. Record.....	19
4-5. Maintain.....	20
4-6. Playback.....	21
4-7. Local Settings.....	23
4-8. Infomation.....	24
4-9. P2P.....	25
4-10. APP Download.....	25

1. スペック

撮像素子	1/2.7 インチ 220 万画素 CMOS Sensor
総画素数	200 万画素 1920×1080
録画機能	無 ※別途 DVR(デジタルビデオレコーダー)必要
ネットワーク	イーサネット 10BaseT/100BaseTX,AutoMDIX, RJ-45
ネットワークプロトコル	HTTP/SMTP/DDNS/NTP/DHCP/DNS
旋回機能	水平角度:左右 350度 垂直角度:上 5度 / 下 40度
セキュリティ	ID/パスワード設定可能
レンズ	2.8~12mm 光学 約 4 倍ズームレンズ
画角	水平角度約 38~100 度
赤外線 LED	20mmLED4 個
最大フレーム数	最大 25fps
最大接続数	4 箇所(画質設定により変動します)
露出	オート
WDR	有
ホワイトバランス	オート・マニュアル
ゲインコントロール	有
モーション検出	有

フリッカレス機能	非対応
ミラー	上下左右反転
プライバシーマスク	有
最低被写体照度	0Lux ※赤外線 LED 作動時
周辺動作温度	-10°C~+50°C
外形寸法	90(W)×128(H)×152(D)mm
最低被写体照度	0Lux ※赤外線 LED 作動時
重量	約 700g
電源	DC12V
PoE	非対応

PC最低スペック

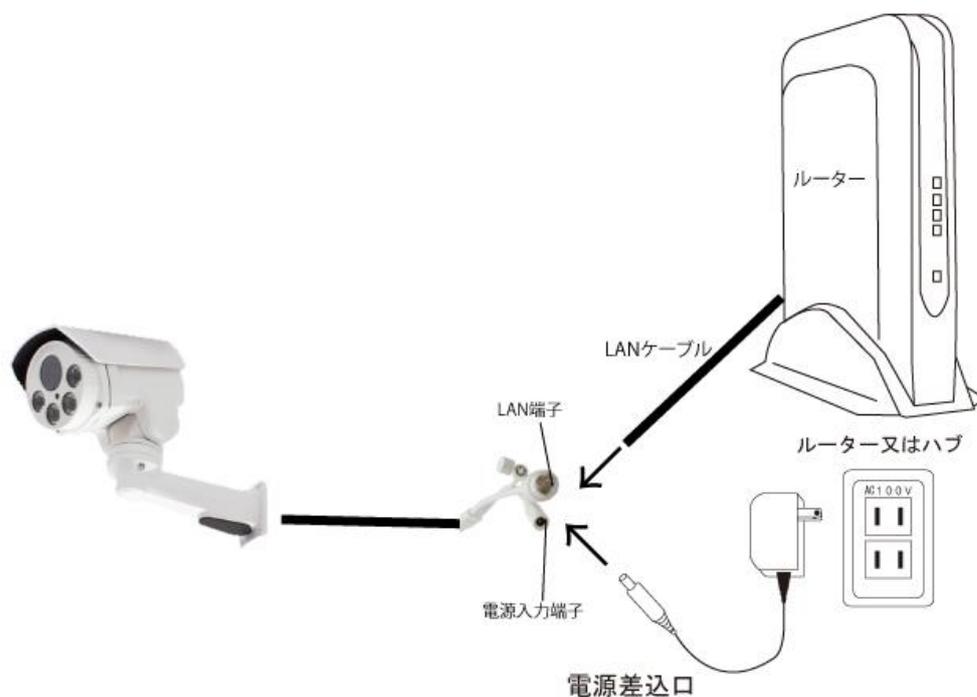
CPU intel, celeron Dual-Core 2.7GHz以上
 メインメモリー 2GB RAM以上
 VGA (ビデオメモリー) 512MB以上

2. 各部名称



3. 接続、インストール、カメラ登録

3-1. 接続



IPカメラに電源とLANケーブルを接続して下さい

LANケーブルは 別途用意してください

LANケーブルは 本体ケーブルに挿し込み 反対側のコネクタを ルーター又はハブに挿してください

カメラに電源が入りLAN接続が完了したら 付属のCDを用意して カメラと同じネットワーク内に

接続されているパソコンを用意してください



3-2. PCにソフトをインストールする

付属のCDを用意してください

PCのドライブにCDを入れてください

EasyToolフォルダーを開き

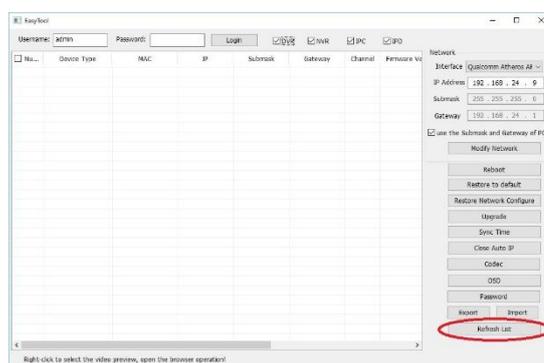
EasyToolをダブルクリックし開始してください

CDからパソコンのデスクトップ上などに移動する場合は

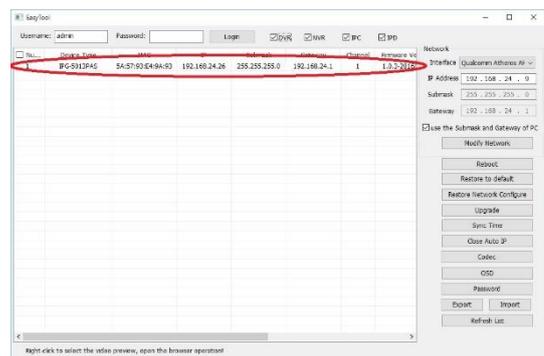
フォルダーで移動してください



ソフトが起動したら[Refresh List]をクリックしてください



検索が完了するとカメラの情報が表示されます



検索で出てきた情報の上で右クリックするとサブメニューが表示されます

[Open IE]をクリックしてください



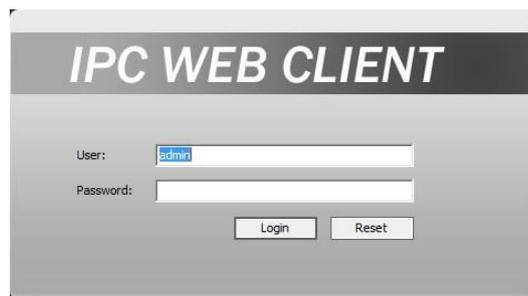
ActiveXのインストールをしてください

ログイン画面が表示されたら

ユーザー名、パスワードを入力し[Login]をクリックしてください

User : admin (初期設定)

Password : 入力なし (初期設定)

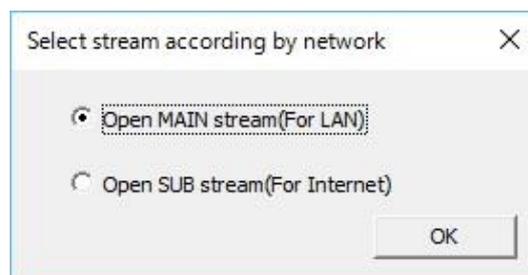


ログインが完了すると 接続の画質を決定してください

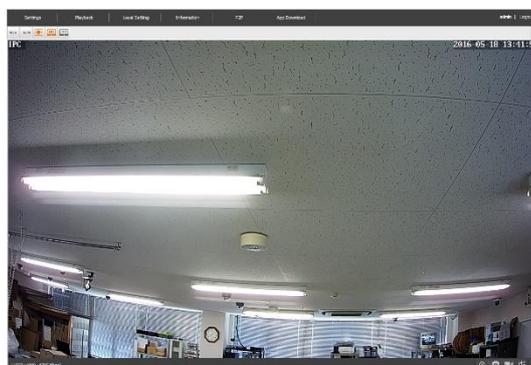
MAIN stream : 高画質

SUB stream : 低画質

回線スピードが遅い場合はSUBを選択してください



メイン画面が表示されると接続完了です



※ログイン画面にならない場合

ActiveXのインストールがPCやウイルスソフトで拒否されている可能性があります

インターネットエクスプローラーの互換表示やインターネットオプションのセキュリティを

変更しActiveXのインストールを完了してください

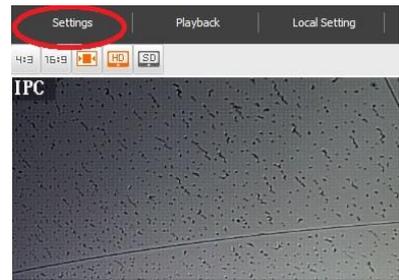
※インターネットエクスプローラーでカメラにアクセスする時は インターネットエクスプローラーを

管理者として実行する必要があります 映像を見るだけであれば映す事はできますが

パソコン内に録画やスナップショットを保存する場合は 必ず管理者として実行してください

3-3. カメラ登録、携帯監視

メイン画面のSETTINGSをクリックしてください



SYSTEM→Networkをクリックして下さい

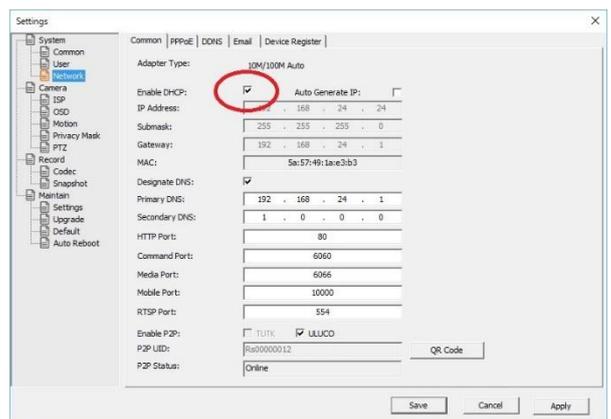
ENABLE DHCPにチェックを入れてください

手でIPアドレスを入力する場合は

チェックを外してください

SAVE をクリックした後

インターネットエクスプローラーを閉じてください



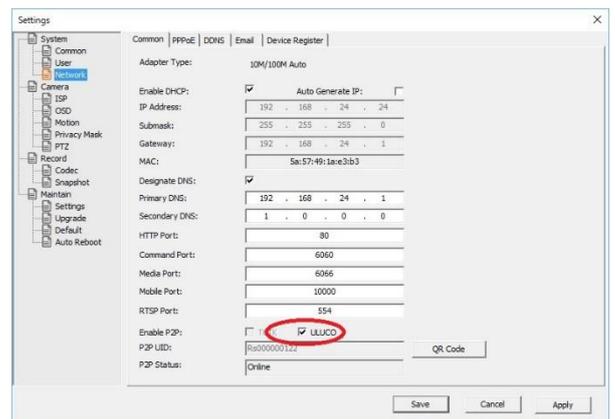
3-2に記載されているEasytoolを利用し

もう一度IPカメラを検索してください

検索が完了したらもう一度NETWORK設定を開いてください

EnableP2PのULUCOにチェックを入れてください

P2P UIDに番号が出れば登録完了です



UIDが出ている状態で QRコードボタンをクリックすると
スマートフォンで登録する為のQRコードが表示できます



携帯監視

iPhone

App Storeでアプリ名を検索してください

アプリ名 [P6S]

iPadの場合は 検索条件をiPhoneのみに変更してください

インストールが完了したらアプリを起動して
[新しいアカウントを・・・]をタップしてください



EMAILで登録する為に[EMAIL]をタップしてください



登録したいEMAILアドレスとパスワード（任意）で入力し
[登録]をタップしてください



登録が完了したら初期画面に戻り 登録したEMAILとパスワードを入力してください
[ログイン]をタップするとカメラ登録画面に移行します



カメラ登録画面で[+]をタップしてください



[デバイスID]のQRコードをタップするとQRコード読み取り画面になります



パソコン画面でカメラのQRコードを表示し読み取ってください

読み込みが完了するとIDが入力されます

[装置名]に任意でカメラ名を入力してください

[ユーザー名]にadmin（初期設定）を入力してください

[パスワード]に入力無し（初期設定）

入力が完了したら[提出する]をタップしてください



登録が完了したら 登録内容の画面をタップすると画面が表示されます

Android

Play Storeでアプリ名を検索してください

アプリ名 [P6S]



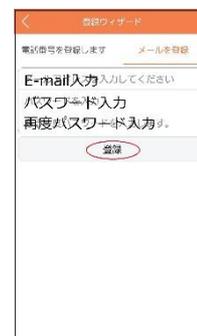
インストールが完了したらアプリを起動して
[登録]をタップしてください



EMAILで登録する為に[EMAIL]をタップしてください



登録したいEMAILアドレスとパスワード（任意）で入力し
[登録]をタップしてください



登録が完了したら初期画面に戻り 登録したEMAILとパスワードを入力してください
[ログイン]をタップするとカメラ登録画面に移行します



カメラ登録画面で[+]をタップしてください



[デバイスID]のQRコードをタップするとQRコード読み取り画面になります



パソコン画面でカメラのQRコードを表示し読み取ってください

読み込みが完了するとIDが入力されます

[装置名]に任意でカメラ名を入力してください

[ユーザー名]にadmin (初期設定) を入力してください

[パスワード]に入力無し (初期設定)

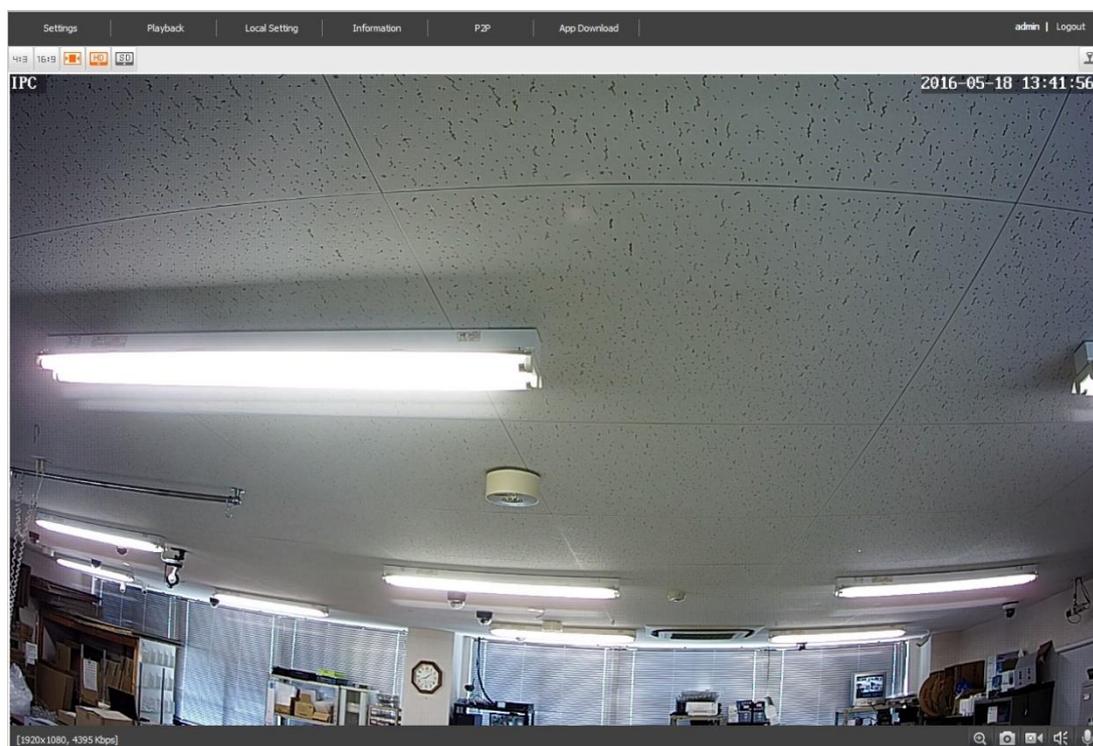
入力が完了したら[提出する]をタップしてください



登録が完了したら 登録内容の画面をタップすると画面が表示されます

4. カメラ本体設定(PC画面)

4-1. メイン画面



Settings

カメラの各種設定ができます

Playback

パソコンに保存した録画映像を再生できます

Local Setting

録画映像やスナップショットのパソコンに保存する場所を設定できます

Information

現在のカメラバージョンを表示します

P2P

P2P設定が完了している時 QRコードを表示します

App Download

携帯用アプリのダウンロードQRコードを表示しますが本製品には対応しません



画面表示4 : 3、16 : 9、フル画面、HD画質、SD画質が変更できます



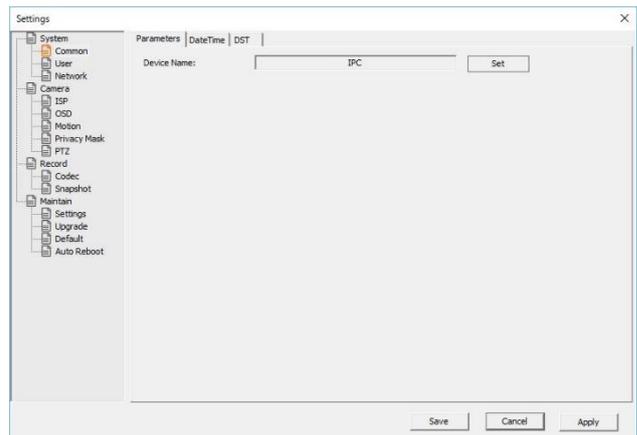
ズーム、音声、マイクは 本製品には対応しません

カメラマーク：スナップショットを保存します

ビデオマーク：動画を保存します 1回押すと開始、もう一度押すと停止です

4-2. System

Device Name : カメラ名を設定できます (20文字)

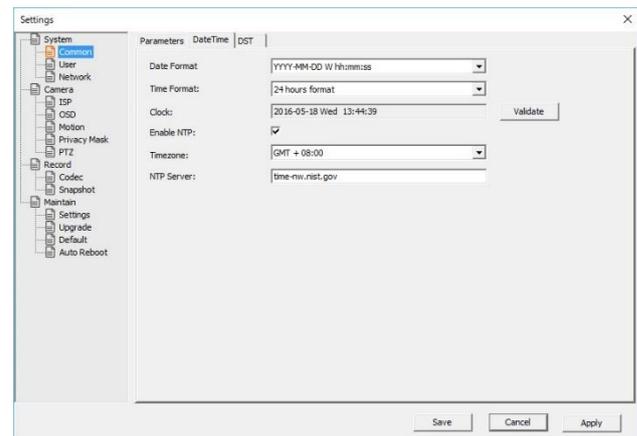


Date Format : 日付表示を変更できます

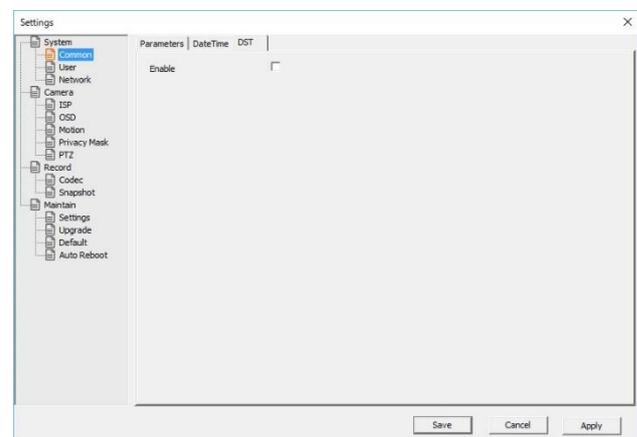
Time Format : 24時間表示、12時間表示

Timezone : 日本はGMT+09 : 00に設定してください

NTP Server : NTPサーバーのアドレスを入力



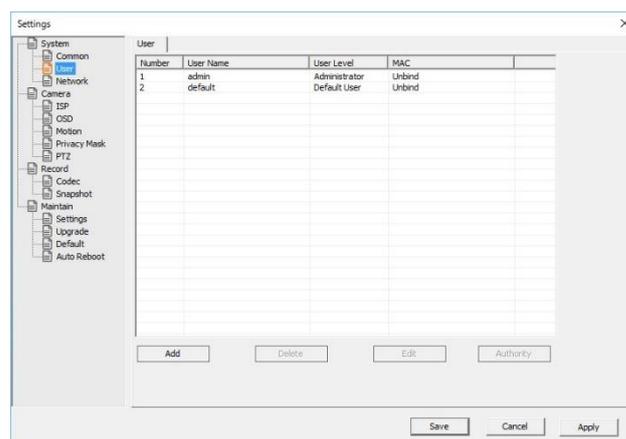
DST : サマータイム (日本国内では使用しません)



User : ユーザーアカウント

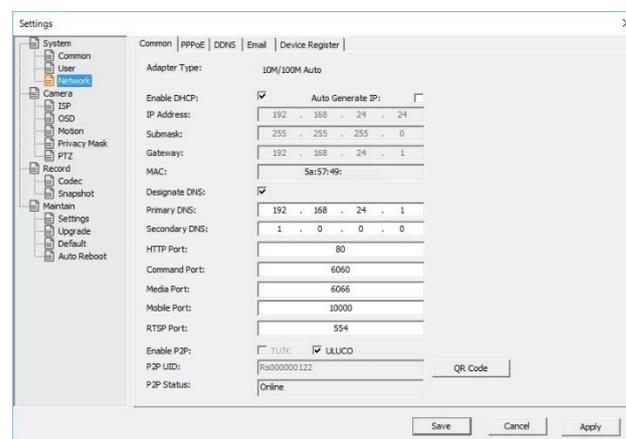
新規でアカウントを作成できます

変更したいユーザーを選択しパスワードを変更できます



Network

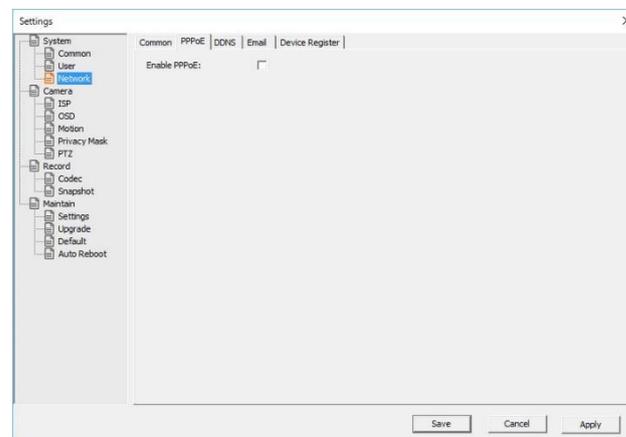
IPアドレスやサブネットなどの設定ができます



PPPoE

ルーターを使用しない場合に設定します

プロバイダーからの情報を元に設定してください

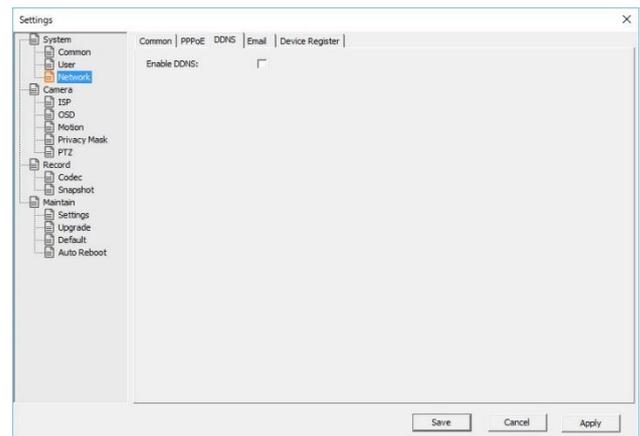


DDNS

ダイナミックDNSが使用できません

登録されているDDNSのサーバーにアクセスし

登録することによって使用できます



Email

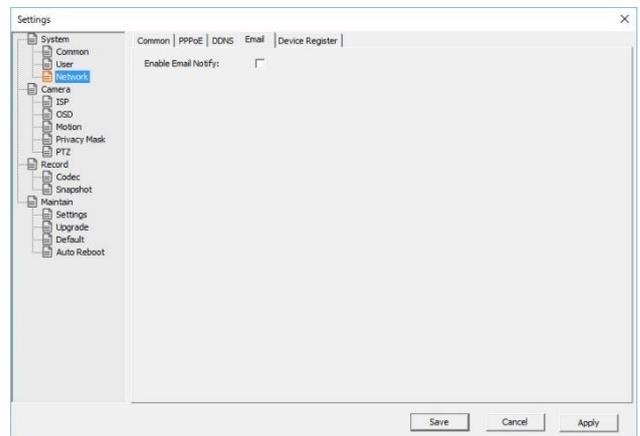
動体検知時にメールを送る機能が有効の場合

メール設定をしてください

SMTPサーバー、ポート番号、送信者アドレス、パスワード

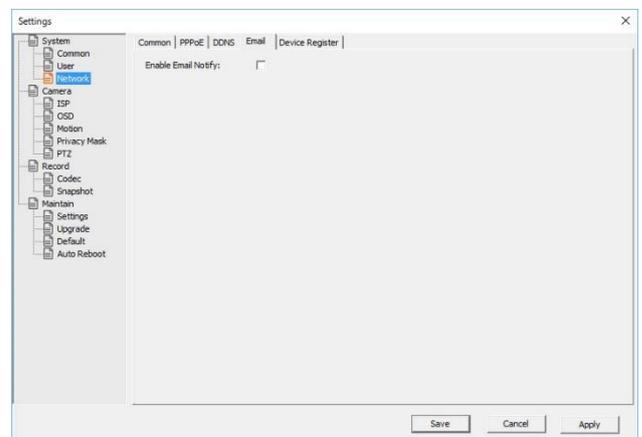
受信アドレスなどは プロバイダーからの情報を元に

入力してください



Device Register

本製品には対応しません



4-3. Camera

カメラのブライトネス、コントラストなどの設定が出来ます

Anti-Flick : フリッカレス設定

Iris Type : 本製品はManualを選択してください

Exposure : シャッタースピードの変更が出来ます

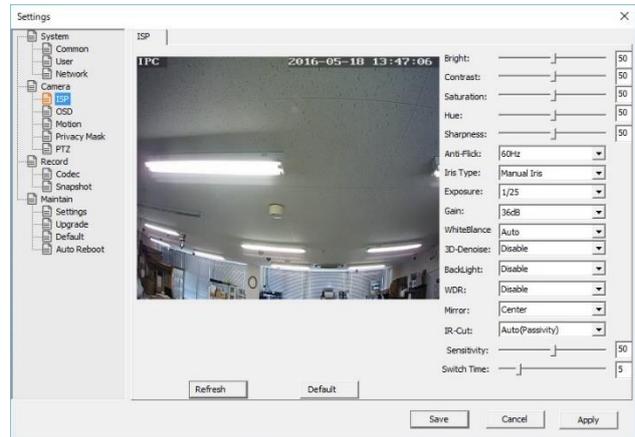
Gain : ゲイン調整が出来ます

WhiteBalance : ホワイトバランスの調整が出来ます

WDR : 逆光補正が調整出来ます

Mirror : 上下左右反転が出来ます

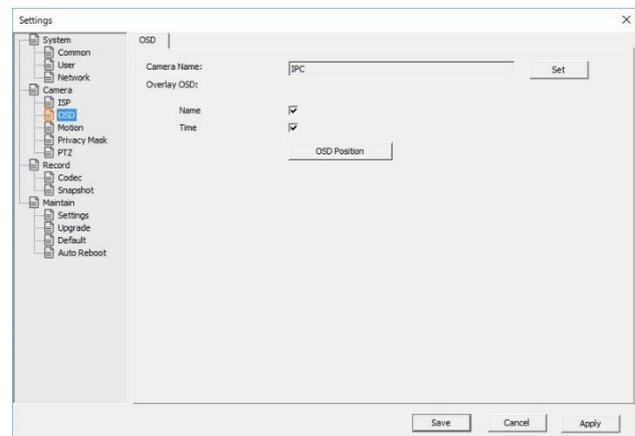
IR-Cut : Autoで使用してください



OSD

CameraName : カメラ名を設定出来ます

Overlay OSD : 画面表示/非表示が選択出来ます



Motion

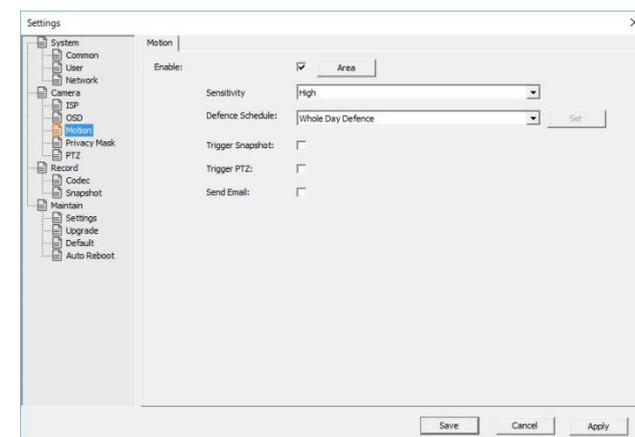
動体検知を設定出来ます

Area : 動体検知エリアを設定出来ます

左クリック エリア設定

右クリック 非エリア設定

Sensitivity : 感度設定

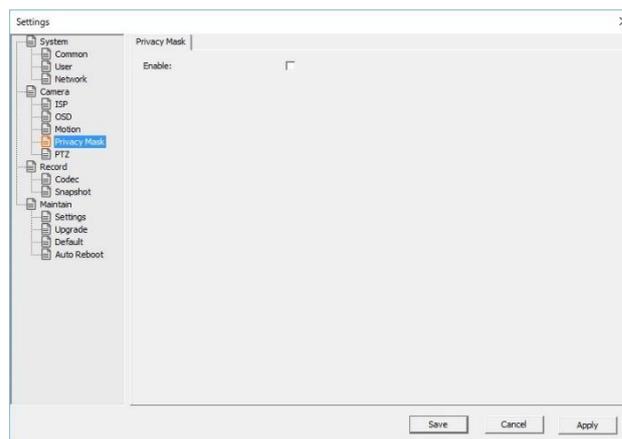


PrivacyMask

プライバシーマスク

画面上、映したくない箇所を指定しマスクをかけます

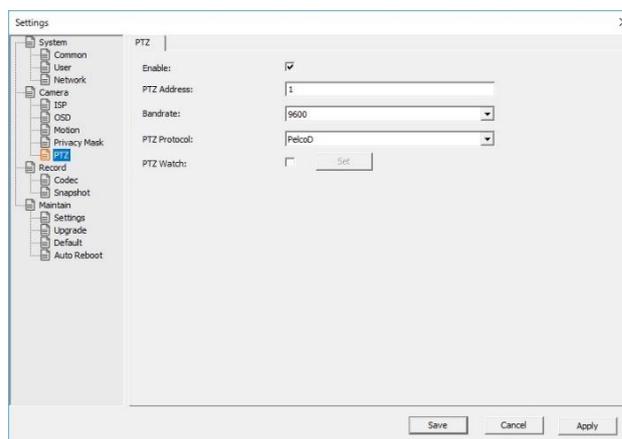
プライバシーマスクをした部分は 録画映像にも録画されますので再生中もマスクがかかります



PTZ

PTZプロトコルやID番号を表示します

設定の変更はしないでください



4-4. Record

BasicConfiguration

メインストリーム設定

StreamType : ComplexStream

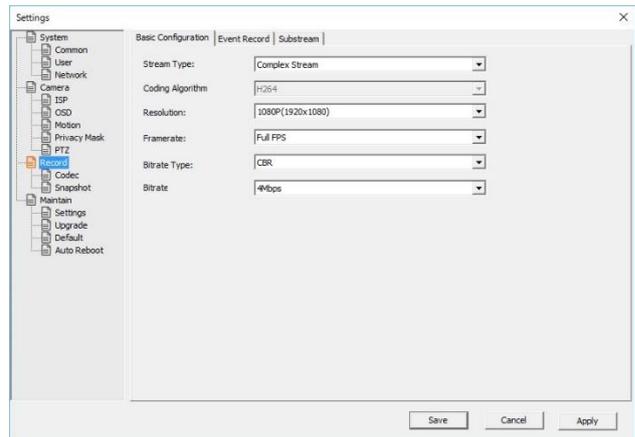
CodingAlgorithm : h.264

Resolution : 1080P (200万画素モデルのみ、720P)

Framerate : 1~25 (FULL)

BitrateType : CBR, VBR

Bitrate : 128kbps~12Mbps



EventRecord

イベントストリーム設定

StreamType : ComplexStream

CodingAlgorithm : h.264

Resolution : 1080P (200万画素モデルのみ、720P)

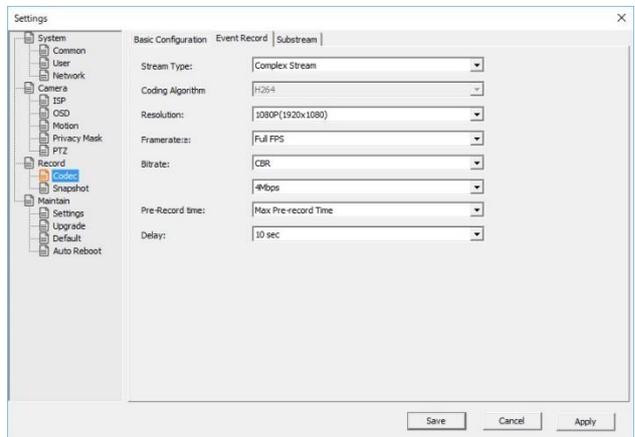
Framerate : 1~25 (FULL)

BitrateType : CBR, VBR

Bitrate : 128kbps~12Mbps

Pre-RecordTime : 5秒、10秒、15秒

Delay : 5秒、10秒、15秒、30秒、2分、5分



Substream

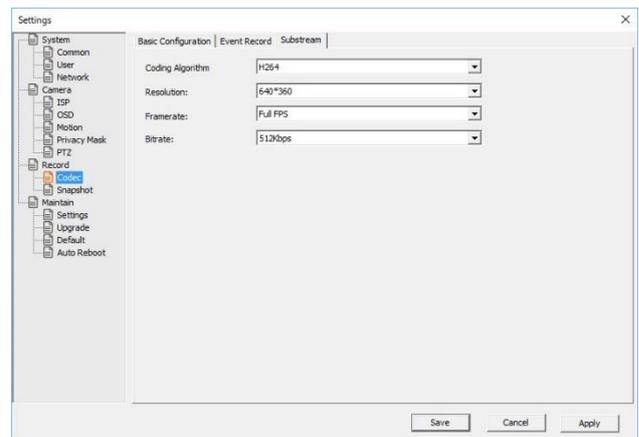
サブストリーム設定

CodingAlgorithm : h.264

Resolution : D1、640*360、CIF

Framerate : 1~25 (FULL)

Bitrate : 128kbps~2048kbps



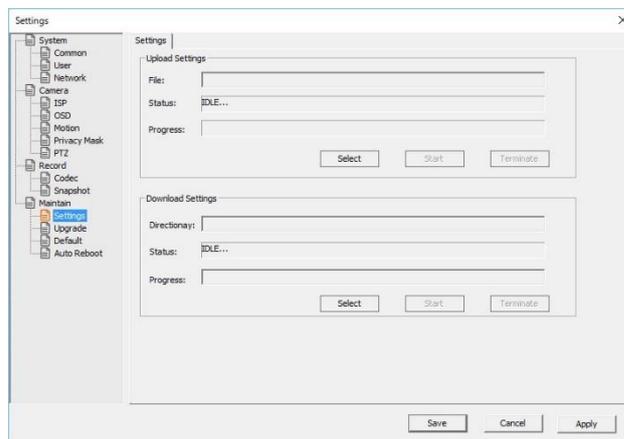
4-5. Maintain

Settings

設定の保存、読み込み

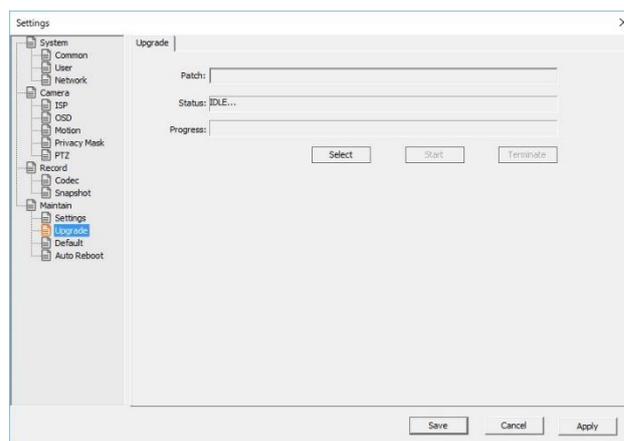
UploadSettings : 設定ファイルの読み込み

DownloadSettings : 設定ファイルの保存



Upgrade

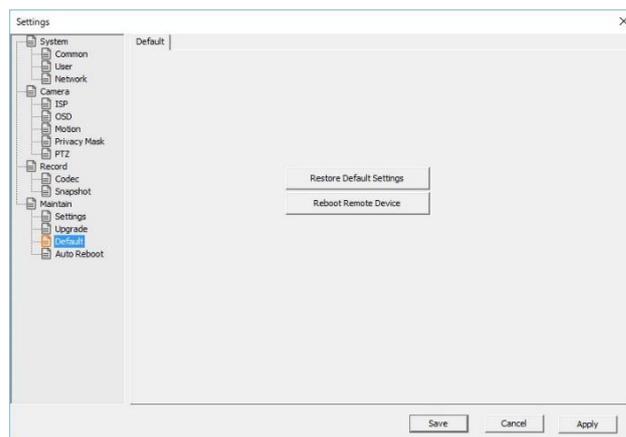
プログラムの更新ができます



Default

RestoreDefaultSettings : 初期設定に戻します

RebootRemoteDevice : カメラの再起動をします



AutoReboot

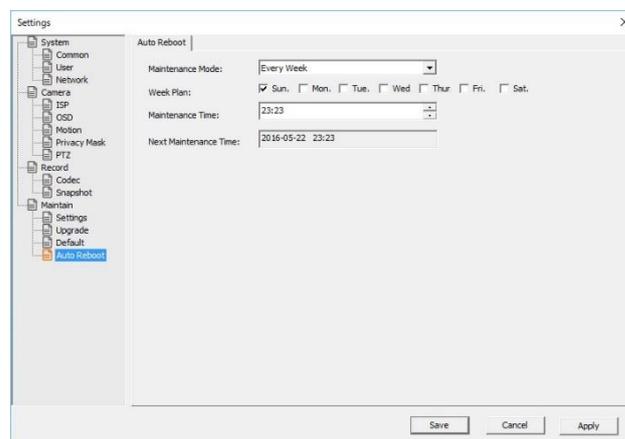
自動再起動

MaintenanceMode : Disable、EveryDay、EveryWeek、Once

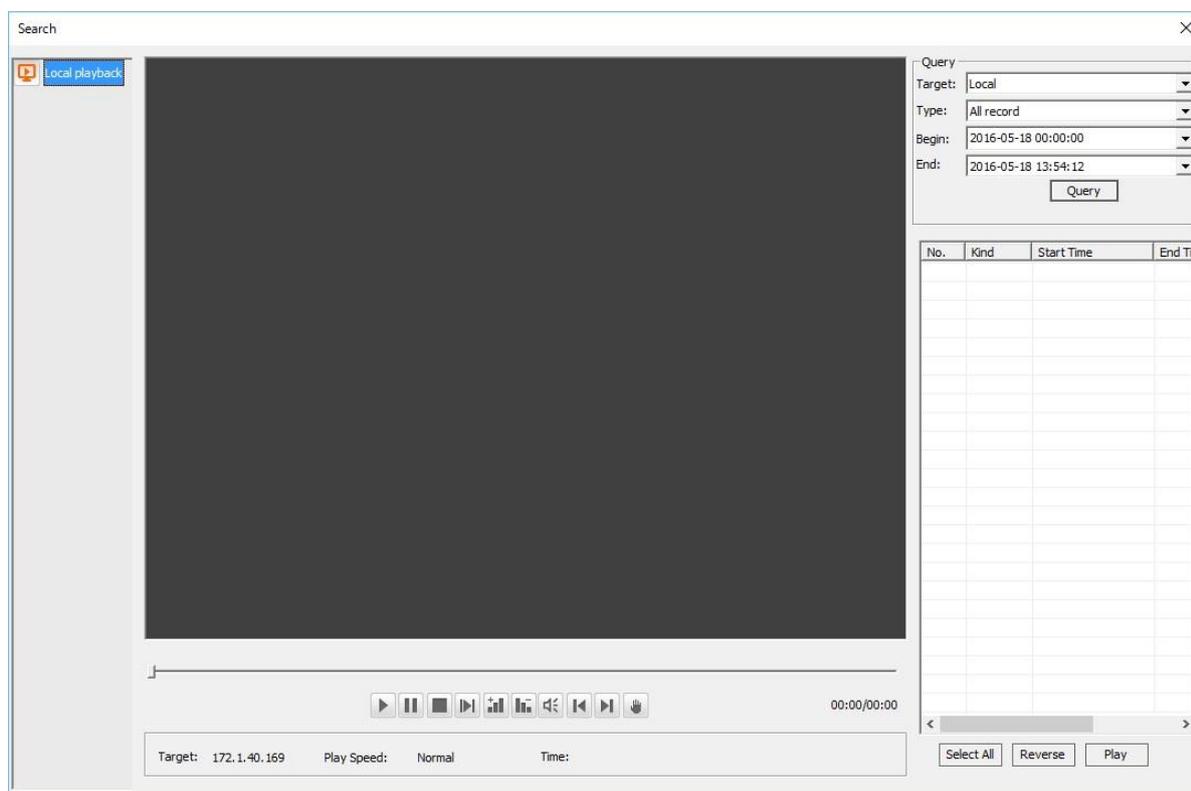
毎日を指定した場合は 再起動する時間を入力

毎週を指定した場合は 曜日と時間を入力

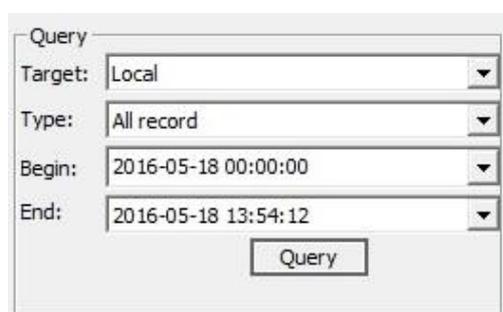
一回を指定した場合は 日付と時間を入力



4-6. Playback



パソコンに録画映像を保存してある場合に再生して見ることができます

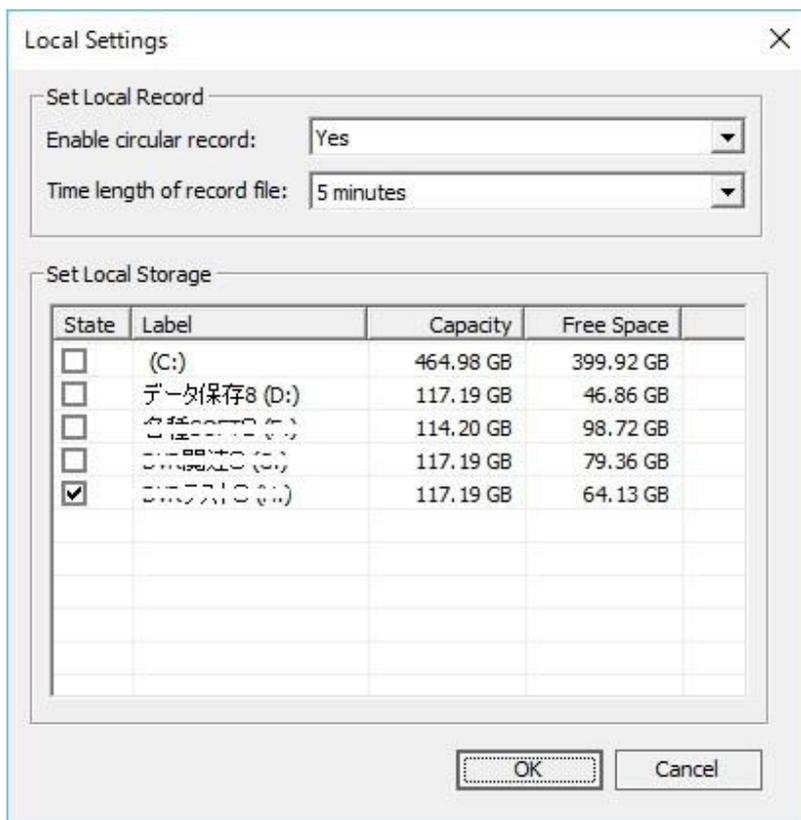


検索したい日付と時間を指定してください

[Query]を押すと指定した時間帯に録画映像があればリストが表示されます

リストの中に再生したい項目があればチェックを入れて[Play]を押してください

4-7. Local Settings



カメラ映像を写真や録画保存する場所を決めてください
保存したいディスク名にチェックを入れ OKを押してください

※カメラ映像を保存する場合

インターネットエクスプローラーを管理者として実行しないと保存できません

4-9. P2P



カメラのネットワーク設定が完了している場合に スマートフォン用 QRコードを表示します

4-10. App Download



スマートフォン用アプリのQRコードを表示していますが
日本国内でのスマートフォンでは使用できません